

子どもたちの幸せを支える地域の活動を応援する
「2025年度 東急子ども応援プログラム」助成先決定
 ～東急線沿線のNPOなど21団体に総額2,000万円を助成～

東急株式会社

当社は、子どもたちやその家族が安全・安心で心豊かに暮らせる生活環境を目指して、東急線沿線で子どもを取り巻く社会課題に向けた活動をする団体に1年間の活動資金を助成する「東急子ども応援プログラム」(以下、本プログラム)を2020年度から実施しています。今般、2025年度の助成先を決定しました。

グループ存在理念「美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。」の下、当社は東急線沿線に生活に密着したさまざまな事業を営む地域社会の一員として、子どもたちの幸せを支える活動を応援したいと考え、本プログラムを実施しています。これまでに、居場所の提供、障がいや困難を抱える子どもの「遊び」「学習」「就労」の支援、動画撮影などを通じた表現活動、芸術やスポーツ、自然に触れる活動など51件総額4,594万円の助成を行い、デジタルツールや人形劇などさまざまなツールを活用したバリアの改善やサポート体制の構築、少子高齢化の進む団地や町工場など地域の特色を生かした活動の拡大や認知向上など、各団体の活動成果が生まれました。

5回目となる今回は、67件の応募が寄せられました。学識経験者、NPO実務経験者などからなる選考委員会で、プログラム趣旨との適合性や子どもの視点、地域関係者との連携や地域に根差した活動かどうかなど、選考基準に照らして検討した結果、21件総額2,000万円の助成を決定しました。助成期間は2025年4月から1年間となります。

【助成対象活動(団体名50音順)】

団体名	活動名	主な活動エリア
NPO法人 青空保育ぺんぺんぐさ	0歳から小中学生まで、青少年・妊産婦から子育て世代まで、のびのび育ちの輪をひろげよう。	横浜市青葉区
一般社団法人 おおたクリエイティブタウンセンター	Let's play!! SCRAP#PARK	大田区
一般社団法人 おやまちプロジェクト	外国につながる子ども(未就学児)の小学校への接続支援	世田谷区、大田区
認定NPO法人 キープ・ママ・スマイリング	子どもの入院に付き添う家族を支援する『ミールdeスマイリング』事業	東急線沿線全域
NPO法人 霧が丘ぶらっとほーむ	地域で繋がりが楽しむ・多世代×多文化交流の新拠点 ぶらっとKiricafe	横浜市緑区、青葉区
NPO法人 KUSC	竹山プロジェクト(こどもヒーローズプロジェクトin竹山団地)	横浜市緑区
NPO法人 JAMネットワーク	児童養護施設の子も達が自立する為のコミュカ向上プロジェクト	品川区、大田区
学校法人 正和学園 幼保連携型認定こども園 正和幼稚園	誰でも参画! 町田山崎団地多世代交流「BBQ・冒険遊び場」プロジェクト	町田市
NPO法人 ソシオキュアアンドケアサポート	「学習支援」&「子どもビュティサロン」による居場所ファーストリーチ事業	目黒区
NPO法人 どんろん子会 自然保育園どんろん子	親子が心身ともに健康で笑顔になれる子育て支援をする保育園	横浜市青葉区、緑区
NPO法人 はたらくらす	「好き」の芽が見つかり、「好き」が自信と学びに繋がる子どもの居場所づくり	川崎市中原区
たまプラーザ駅徒歩2分図書館「ぶらに」	レジリエンスを育む「子どもと若者の図書館ぶらに」の運営	横浜市青葉区、川崎市宮前区
NPO法人 for your SMILE	障害児/者の「きょうだい児」支援プログラム～心のケアと成長を支える	横浜市青葉区
NPO法人 まちのかぜ	フードロスのリメイク料理教室	世田谷区、大和市
ままりズムばばリズム	子どものためのリズム・ダンス・アート インクルーシブプロジェクト	横浜市青葉区
認定NPO法人 ミニシティ・プラス	こどものまちミニヨコハマシティ開催と持続可能なこどものまちへ	横浜市全域
一般社団法人 めぐもり	水曜開放Day	品川区、目黒区
Youth For Future	グローバル・アイデンティティ・プログラム	大田区
公益財団法人 よこはまユース	横浜市立みなと総合高校「校内カフェ」運営事業	横浜市中区
学生団体 ルピナス品川	若者がすべての子どもたちの居場所づくり・経験づくりを実施する	品川区、大田区
NPO法人 レスパイト・ケアサービス萌	みんなのおうち～わたしのやりたいを叶える場所～	横浜市全域



▲たまプラーザ駅徒歩2分図書館「ぶらに」



▲NPO法人 まちのかぜ



▲学生団体 ルピナス品川

本プログラムを通じて、子どもたちの幸せを支える地域の活動が活性化するとともに、子どもたちを取り巻く課題や理解が促進され、グループ存在理念「美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。」の実現に寄与することを目指します。

詳細については、別紙のとおりです。

【別紙】

1. 2025年度「東急子ども応援プログラム」の概要について

■助成対象となる活動

子どもを取り巻く社会課題の解決を目指し、子どもたちの幸せを支える地域の活動。
主催者である当社も地域社会の一員として、ともに地域を豊かにすることを目指します。

【活動例】

- ・子どもが安全で安心できる場を提供する活動
 - 居場所づくりや子ども食堂などの活動、シェルター活動
 - 生きづらさを抱えた子どもたちの支援に関わる活動 など
- ・障がいや難病とともに暮らす子どもと家族を支援する活動
 - 外出支援の活動、入院児の学習支援の活動、きょうだい支援の活動 など
- ・外国にルーツを持つ子どもたちの支援や多文化共生を目指す活動
 - 日本語学習サポート、進学支援、キャリア教育、日常生活に関する情報提供サポート(例「やさしい日本語」の活用) など
- ・子どもの「生きる力[※]」の向上につながる活動
 - ※しなやかに生きていく力、子ども自ら好奇心を持って考えて行動していく力
 - 子どもの主体性を育み、参画を促す活動
 - 文化・芸術・スポーツなどを通じて、生きる力を育む活動、地域や社会を知る活動、自然を体験して遊び学ぶ活動 など（塾や習い事を除く）
- ・子どもたちの安全・安心な暮らしを支えるコミュニティーをつくる活動
 - 支援者育成、ボランティア育成、ネットワーク支援、普及啓発活動 など
- ・その他、本プログラムの趣旨に合致する活動

※このプログラムでは、活動の発展やステップアップにつながる取り組みを期待します。

※本プログラムは2年間の継続助成が可能です。

■助成対象となる団体

・民間非営利団体であること。法人格は問いません。(特定非営利活動法人、一般・公益法人、任意団体など。任意団体の場合は会則があり、「人格のない社団」の成立要件[※]を満たしていること)

- ※(1)団体としての組織を備えているか
- (2)多数決の原則が行われているか
- (3)構成員の変更にもかかわらず団体そのものが存続するか
- (4)その組織についての代表の方法、総会の運営、財産の管理その他団体としての主要な点が確定しているかどうか

- ・助成対象となる活動地域が東急線沿線の市区内にあること(主たる事業所はそれ以外でも構いません)
- ・応募締切日(2024年9月15日)時点で団体設立後2年以上の活動実績があること
- ・団体のホームページやSNSなどで活動や団体概要が公開されていること
- ・助成開始後、報告書の提出や報告会などへの出席に同意すること
- ・団体の目的や活動が政治・宗教などに偏っておらず、反社会的勢力とは一切関わっていないこと

■助成期間

2025年4月～2026年3月(1年間)

■助成額

1件あたりの助成額：50～100万円

■選考方法

選考委員会(学識経験者、NPO実務経験者、主催企業担当者で構成)による書類選考を実施。

■選考基準

- ・プログラム趣旨との適合性
 - 子どもたちを取り巻く現在の課題に向き合い、子どもが安全・安心で心豊かに暮らせる生活環境づくりにつながる活動か
- ・子どもの視点
 - 子どもの人権と主体性を尊重し、子どもの視点に立った活動か

- ・実現可能性
目的、目標と計画が具体的で、スケジュール・体制・予算が適切か
- ・地域性
活動対象地域の課題と現状の把握に基づき、地域の関係者と連携し、地域に根差した取り組みが期待できるか
- ・継続性
助成期間終了後も継続的な活動が期待できるか
- ・発展性(本プログラムの2024年度助成対象の団体が継続して応募する場合のみ)
助成1年目の状況を踏まえて、活動の内容に発展や展開が期待できるか

2. 2025年度「東急子ども応援プログラム」助成対象活動と選考委員会からの推薦理由

詳細は、<https://kodomo.tokyu.co.jp/support/2025/> をご覧ください。

3. 2025年度「東急子ども応援プログラム」選考委員会

委員長	木下 勇	大妻女子大学教授／千葉大学名誉教授・グランドフェロー
委員	岩田 美香	法政大学 現代福祉学部 教授
委員	桑子 敏雄	一般社団法人コンセンサス・コーディネーターズ代表理事／東京工業大学 名誉教授
委員	原 美紀	認定特定非営利活動法人 びーのびーの 副理事長・事務局長
委員	鈴木 誉久	東急株式会社 社長室 副室長

選考委員長の選後総評と選考委員の選考所感は <http://kodomo.tokyu.co.jp/support/member/2025/> をご覧ください。

4. 「東急子ども応援プログラム」これまでの助成対象活動

第1回助成対象活動	https://kodomo.tokyu.co.jp/support/2020/
第2回助成対象活動	https://kodomo.tokyu.co.jp/support/2022/
第3回助成対象活動	https://kodomo.tokyu.co.jp/support/2023/
第4回助成対象活動	https://kodomo.tokyu.co.jp/support/2024/

以上